

# 子どもの定期予防接種

出生6週0日後から、下記の「定期予防接種」が受けられます。予防接種によって、受けられる月齢、接種回数、接種間隔が異なります。なお、予防接種個人通知は行いません（ヒトパピローマウイルス感染症を除く）。接種忘れがないよう、注意してください。

予防接種の種別		回数	対象月齢	
ロタウイルス	ロタリックス	2回	出生6週0日後から 出生24週0日後までの間にある者	※27日以上の間隔をおいて2回受ける（経口接種） ※初回接種（1回目）はできるだけ、生後2月から生後14週6日までの期間に受ける（初回接種を出生15週0日後以降に受けることは、安全性の観点からお勧めしていません）
	ロタテック	3回	出生6週0日後から 出生32週0日後までの間にある者	※27日以上の間隔をおいて3回受ける（経口接種） ※初回接種（1回目）はできるだけ、生後2月から生後14週6日までの期間に受ける（初回接種を出生15週0日後以降に受けることは、安全性の観点からお勧めしていません）
B型肝炎		1回目	生後1歳に至るまでの間にある者 ※できるだけ、生後2月に至った時から生後9月に至るまでの期間に受ける	※27日以上の間隔をおいて2回受ける
		2回目		
		3回目		
小児用肺炎球菌		初回（3回）	生後2月から60月（5歳）に至るまでの間にある者 ※接種開始月齢が生後7月を超える場合は、接種回数が変わります	※27日以上の間隔をおいて3回受ける ※できるだけ生後12月までに受ける ※2回目を生後12月に至るまで、3回目を生後24月に至るまでに接種できなかった場合は、接種回数が変わります
		追加（1回）		
5種混合 （ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ・インフルエンザ菌b型（ヒブ））		1期初回（3回）	生後2月から90月（7歳半）に至るまでの間にある者	※できるだけ生後2月から生後7月に至るまでに開始する ※20日以上の間隔をおいて3回受ける（できるだけ20日から56日までの間隔をおいて受ける）
		1期追加（1回）		
2種混合 （ジフテリア・破傷風）		2期（1回）	11歳以上13歳未満の者（小学6年生） ※5種混合、4種混合または3種混合を3回以上接種してあるかた ※百日せきを罹患されたかたは2種混合を3回以上接種してあるかた	
B C G		1回	1歳に至るまでの間にある者 ※できるだけ生後5月に達した時から生後8月に達するまでに受ける	
麻しん・風しん混合（MR）		1期（1回）	生後12月（1歳）から24月（2歳）に至るまでの間にある者	
		2期（1回）	5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学前の1年間（4月1日から3月31日まで）にある者	
水痘		2回	生後12月（1歳）から生後36月（3歳）に至るまでの間にある者	※3月以上の間隔をおいて2回受ける ※できるだけ生後12月（1歳）から生後15月（1歳3か月）に至るまでに初回接種（1回目）を受け、追加接種（2回目）は初回接種（1回目）終了後6月から12月に至るまでの間隔をおいて1回受ける
日本脳炎		1期初回（2回）	生後6月から90月（7歳半）に至るまでの間にある者	※できるだけ3歳に達した時から4歳に達するまでに2回受ける ※6日以上の間隔をおいて受ける（できるだけ6日から28日までの間隔をおいて受ける）
		1期追加（1回）		※1期初回（2回目）終了後、6月以上の間隔をおいて1回受ける（できるだけおおむね1年を経過した時期で、4歳に達した時から5歳に達するまでに受ける）
		2期（1回）		9歳以上13歳未満にある者 ※できるだけ9歳に達した時から10歳に達するまでに受ける
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん予防）	シルガード9	2回または3回	12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子	※できるだけ13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日まで（中学1年生）の間に2回受ける ※1回目の接種から5月以上の間隔をおいて2回目を受ける。 ※1回目の接種開始年齢が15歳以上の場合や1回目から2回目の接種間隔が5か月未満となった場合は、1回目の接種から2月の間隔をおいて2回目を受けたあと、1回目の接種から6月の間隔をおいて3回目を受ける